

## 第二明泉寺幼稚園 11月の実践

【ねらい】 グループの友達お店屋さんごっこをする中で共通のイメージをもって遊び、友達とのやりとりを楽しむ。

【活動】 お店屋さんごっこをする。

★ は、活動や体験を通して、育つことが期待される資質・能力  
 [] は、幼児教育の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）  
 ○ は、幼児教育と小学校教育の学びのつながり

指輪・ネックレス

ステッキ

マント・洋服

帽子

コウモリ・天使の羽



お客さんから見えるようにしよう。

同じ色にそろえた方がいいかな。

お店の準備をする

お店屋さんやお客さんになって買い物を楽しむ

- 自分たちがつくった品物なので丁寧に扱っていた。また、お店の品物をどう配置したらお客さんから見やすいかを同じ店の友達と相談したり、品物の色調を揃えたりしながら準備していた。
- 「いらっしゃいませ。」「ありがとうございます」をきちんと言おうと約束していた。

- 自分たちがお客さんやお店屋さんになって買い物してみて、困ったことを出し合っていた。そして、3・4歳児が楽しく買い物できるようにみんなで次のようなルールを決めていた。「100円でおつりなしにしよう。」「呼び込みをしよう。」「タイムセールをしよう」等、3・4歳児に楽しんでもらいたいという思いが強い。

★知識及び技能の基礎  
 【社会生活との関わり】

★学びに向かう力、人間性等  
 【道徳性・規範意識の芽生え】  
 【数量や図形、標識や文字への関心・感覚】

この青い指輪は如何ですか？きれいでしょ。指に付けてみて下さい。

クラスでお店ごっこをする

お店屋さんになって品物を売る

150円です。



これ、ください。

さあ、今からタイムセールですよ。安いよ！



これは、いくらですか。

はい、紫コウモリの羽です。100円です。

3・4歳児を招待してお店ごっこをする

それが欲しいの。



- お客さんが来ると「かっこのいいのがありますよ。」「こちらはすいてますよ。」「いらっしゃい！いらっしゃい！」と張り切って呼び込みをしていた。しばらくして品物がなくなると「安売りだよ。10円でいいですよ。」「あと1個ですよ。」「これはレアですよ。」「レアとか小さい子は分からないよ。」等、品物を売り切ってしまうために、お客さんを誘う魅力のある言葉を熱心に考えて発言していた。
- 買い物をしたお客さんにかける言葉についても「またご利用お待ちしております。」「お似合いですよ。」「ありがとうございました。隣の指輪も見てくださいね。」「明日はお付け屋敷をします。今日買ったものを（身に）付けてきてくださいね。」「お待ちしております。」など、次の遊びへの案内も自分たちから積極的に行っていた。

★思考力、判断力、表現力等の基礎  
 【豊かな感性と表現力】  
 【思考力の芽生え】  
 【言葉による伝え合い】

Tちゃん、このステッキがいいの？100円ですよ。

○ これまでの経験を生かして遊びに必要なものをつくり、自分たちで思いや考えを出し合いながら遊び込んでいく姿は、目的に向かって自分の力を発揮し、友達と協力して生活したり、学び合ったりする姿につながっていく。